

請 願 文 書 表 (平成28年9月27日定例会提出)

請願第20号

横井町山林に新斎苑を建設することに反対する請願書 (市民環境委員会付託)

平成28年9月26日受理

請 願 者 ●●●●●●●●●●  
鹿野園町水利組合長  
筒井経文 外1名  
紹介議員 今西正延

要旨

横井町山林に新斎苑を建設することに反対。

理由

奈良市は、横井町山林へ新斎苑を建設する計画を進められています。

しかし、建設を進めようとしている候補地の山林北側斜面、すなわち岩井川側斜面は崩落しやすい地質であり、かつ急勾配地であるので保安林が設置されています。

建設予定地の山裾に沿って農業用水を引いている水路が土砂崩れで塞がれ、我々農家にとって死活問題となった経緯が過去に何度もありました。

また橋梁設置予定地は土砂災害警戒区域に指定されています。橋梁設置予定地のほぼ真下は鹿野園町、白毫寺町、古市町への農業用水の供給分水地です。新斎苑建設工事の結果、湧水地の多い新斎苑建設予定地やその周辺地の地下水の流れが変化して、大雨の後などに土砂崩れが起き、岩井川分水を塞ぐおそれも否定できません。鹿野園町、白毫寺町、古市町の農業は壊滅的被害を受けます。また鹿野園町の農業用水路への土砂崩れのおそれもあります。

そこで、横井町山林に新斎苑が建設されることによる

- (1) 農業への影響。
- (2) 風評被害。

我々が心痛める風評被害について、奈良市は鹿野園町の地域活性化対策案に風評被害への対応として、補助事業の実施や有効な支援策を検討し実施する。とされていますが具体策に乏しく到底期待できるものではありません。

上記の理由で鹿野園町の農家組合員、水利組合員が新斎苑建設に対する賛否確認を行ったところ、大多数をもって新斎苑建設に反対することになりました。

よって横井町山林には新斎苑を建設しないようにお願いいたします。